

「描こう、将来の自分像」地元企業・大学との連携によるふるさとキャリア教育の推進 (愛媛県八幡浜市)

取組概要

人口減少対策の一環として、地元企業・大学と連携して、中学生向けの合同企業説明会の開催や、地域の社会人や大学生と将来について語り合う場を提供することで、地域(ふるさと)を知り愛着を持つ機会を創出するとともに、働くことに対する興味・関心や地元企業への理解を深め、将来的な地元への就職につなげる。  
また、ふるさとを離れたとしても八幡浜への愛着を持ち続ける「関係人口」の創出を図る。

取組の効果

市内の4中学校のうち、先行して事業を開始した八代中学校では、第14回キャリア教育優良学校として文部科学大臣表彰を受賞した。  
事業の導入当初に愛媛大学と共同で行った効果測定において、「地域愛着に関するアンケート結果」から、地域愛着に関する項目については、全てプラスの数値となり、地域愛着について良い効果が得られた。また、1年次は八幡浜について、「知った、分かった」というような、あくまでも知識を得るだけの認識だったのに対し、2年次には、自分のこととして「考える」活動にまで落とし込めるようになった。  
参加した企業や大学生にとっても、中学生にわかりやすく伝える中で、改めて自社の事業内容や自身のキャリアを見つめなおす機会となった。

創意・工夫した点

愛媛大学と連携することで、親や先生でもなく友達でもない、いわば「ナナメの関係」である大学生と対話する機会を設け、多様な観点からの新たな気づきを得るきっかけとなった。  
年間を通してプログラムを組むことで、職場体験等の既存の取組を深化させた。

他団体へのアドバイス

人口減少対策に即効性のある取組ではないが、継続して取り組んでいくことで、参加者全体のシビックプライドの醸成につながっていくと思われる。  
企業側のメリットとして、社員の人材育成・研修の場にもなることをPRLし、参加企業を募っていくことが効果的。

人口 30,739人 (R6.1.1現在)

担当 総務企画部政策推進課



中学生向けの合同企業説明会



大学生や地元の社会人との「語り場」